

蔵歯会

内田 大亮 うちだ だいすけ

愛媛大学大学院医学系研究科・教授（口腔顎顔面外科学講座）

愛媛大学医学部附属病院 歯科口腔外科・矯正歯科長



【略歴】

昭和45年 香川県丸亀市に生まれる

平成 元年 香川県大手前丸亀高等学校卒業

平成 7年 徳島大学歯学部歯学科卒業

平成11年 徳島大学大学院歯学研究科（博士課程）修了

平成11年 徳島大学分子酵素学研究センター・研究機関研究員（情報細胞学部門）

平成13年 徳島大学医学部歯学部附属病院医員

平成13年 徳島大学歯学部・助手（口腔外科学第二講座）

平成16年 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部・助手（口腔腫瘍制御学分野）

平成20年 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部・助教（口腔外科学分野）

平成26年 獨協医科大学医学部・准教授（口腔外科学講座）

平成31年 愛媛大学大学院医学系研究科・教授（口腔顎顔面外科学講座）

平成31年 愛媛大学医学部附属病院 歯科口腔外科・矯正歯科長

現在に至る

【免許・資格など】

博士（歯学）

日本口腔外科学会代議員・指導医・専門医

日本がん治療認定医機構がん治療認定医（歯科口腔外科）

日本有病者歯科医療学会 認定医・専門医

日本口腔科学会評議員・指導医・認定医

日本口腔内科学会代議員・指導医

日本口腔組織培養学会理事

日本口腔インプラント学会暫定指導医

日本顎顔面インプラント学会暫定指導医

NPO 法人チームリバー副理事長

内田大亮氏は徳島大学歯学部歯学科（13期）を卒業後、徳島大学大学院歯学研究科で学位を取得、平成26年まで徳島大学で口腔外科学の臨床・研究・教育に携わりました。その後、獨協医科大学に准教授として赴任され、平成31年より愛媛大学大学院医学系研究科（口腔顎顔面外科学講座）で教授としてご活躍されています。

学生時代は歯学部バスケットボール部に所属され、当時より練習で汗を流した医学部・薬学部の部員と（夜の）医歯薬連携を行っていたようです。「部活に打ち込んだ人間に悪いやつはいない」をモットーとされており、学生減による最近の歯学部部活動の縮小について憂慮されておられました。

愛媛大学での教授就任にあたり、3つのことを進めていきたいとのことでした。1つ目は氏のライフワークである口腔がん、顎変形症、口唇口蓋裂の治療と研究、2つ目は地域の病院や診療所との病診連携、周術期口腔機能管理などの院内医科歯科連携の強化、3つ目は時代と社会に対応できる歯科医師の育成です。

内田大亮氏の今後ますますのご活躍を祈念いたします。